

## Contents

- ✓ 特集①—新歓とその後の活動—
- ✓ 特集②—今年の世界大学選手権の年—
- ✓ 日本学連後援大会のご案内、インカレ情報

## 特集①—新歓とその後の活動—

今年の春も、各地では新歓の時期となり、多くの新入部員が誕生しました。同じころ、各地区学連では、インカレロングのセレクションなどが開催され、10月に開催されるインカレロングに向けて、クラブ活動が進んでいることでしょう。

この特集では、それぞれの新歓と最近の部・サークル・同好会の近況について、各大学へアンケートをとり、その回答をまとめてみました。(回答があった学校のみ掲載・回答はほぼアンケートの原文のまま)

### ①新歓の様子

(新歓活動の内容、心がけたこと、新入生の反応など)

### ②最近の様子

(新入部員を迎えたあとの部・サークルの雰囲気、活動の様子、他大学との交流の様子など)

## 北東学連

### 北海道大学

①キャンパスでは、ピラを渡す→軽く競技説明→説明会に連れ込む、という流れをやってみました。説明会では、もう少し競技説明、地図を見せる、YouTubeの動画を見せる、などといったことをしました。土日には近隣の公園や学内で体験会を開きました。説明会の反応は微妙でしたが、体験会では皆楽しんでくれたようでした。

②今は、9月の北大大会のために部が一丸となって頑張っています。「一丸」といっても、新入生は調査などには参加していませんが。加えて、練習会は毎週行っていますが、参加率はそこそこ、そんなに多くはないです。にもかかわらず、とても仲が良く、部になじんでいます。例年、少しずつ辞める人が出ますが、今年はそんなことはなさそうです。

<まとめ>

まあ緩い部です。オリエン中は本気ですけどね。

### 岩手大学

①4月上旬に大学主催のサークルオリエンテーションが2日間あり、そこでピラの配布や競技に関する説明を行いました。また、4月中に3回の体験会、5月に春合宿を行い、オリエンテリングに接してもらいました。競技以外では、お食事会と花見を行い、部の雰囲気に親んでもらいました。心がけたこととしては、とにかくオリエンテリングの楽しさを伝えるということです。やってみないと分からないということ伝え、体験会に来てもらいました。また、今年度はTV局に取材された際の映像を流して、興味を持ってもらうようにしました。体験会に来た新入生は、ツボったりしながらも生き生きとした表情をしていました。

②新入部員が入ってからは、新入生への指導が練習会の中心となっています。兼部をしている新入部員が例年に比べて多いようで、練習会や地図読み会の参加者が少なかつたりしますが、オリエンテリングの楽しさに気づいた人もおり、今後の成長が楽しみです。部全体の雰囲気は非常にいい状態です。週一の練習のほかに、自主的に練習会や体力トレを開いており、競技への意欲が高まっています。他大学との交流として、岩手県立大学と一緒に練習や大会に参加しています。お互いに切磋琢磨しながら、交流を深めています。他県の大学とも交流できる機会があればいいなと思っています。

### 岩手県立大学

①今年度の新歓は2年生が一生懸命に勧誘の準備を進めた結果、部員が驚くほど多くの新入生がブースに来てくれました。地図や動画を利用しながらどんなスポーツなのか、活動内容はどうかを丁寧に分かりやすく伝えることを意識していたと思います。新入生の中にはブースに数回訪れてくれる人もいて、良い印象を持ったのではないかなと感じています。

②今年は驚くほど新入生が入部してくれ、部室は人がいっぱいいて窮屈になりました。でも、その分、部の雰囲気がいっそう明るくなったと感じています。先輩後輩の仲が良く、ミーティングの時の部室は賑やかです。活動の様子は、県大らしくゆるくマイペースなところもありますが、熱心かつ積極的な新入生が多く、活動にも活気がみられています。他大学との交流については、新入生はまだそれほど進んでいないように感じますが、持ち前の積極性でどんどん人の輪を広げてほしいなあと思います。

### 東北大学

①新歓ではキャンパス内11カ所に立て看板の設置・毎日のピラ配りと、キャンパス内特設ブースでの活動説明、そして週末祝日計9回のオリエンテリングの体験会を行いました。競技と部活の存在を知って興味を持ってもらう掴みが大切だと考え、ピラ配りやブースでどう説明するかの話し合いを丁寧に行ったほか、体験会も体験〇の他にスコア〇やリレーなど楽しめる企画を心掛けました。

②新入部員は全員で32人の入部があり、陸上部出身者が多いこともあって早くも自主的なトレも多く開かれ活気に満ちています。また、現役が3人だけだった女子部員が5人も増え、一気に華やかになりました。週末の練習会のほか、普段

の自主トレや地図読みなどでも上級生と下級生の交流が多く見られ、上級生とくに2年生の意識も変わってきたように感じます。他大との交流は、宮城学院女子大とは新歓を含め普段一緒に練習会を行っているほか、北東学連の他大と夏合宿で交流が図られることを期待しています。

**宮城学院女子大学**

- ①学内のいたるところにピラを貼り、学内の新入生歓迎会のサークル紹介では、競技風景や部の雰囲気が伝わるような動画を見せました。昼休みの時間はピラを配り、軽くオリエンについての説明を行いました。放課後は学内の中庭を使ってミニ体験会を行い、土日の体験会への参加を必死に促しました。土日の体験会は企画ものの反応が特に良かったです。
- ②練習会などにも積極的に参加している様子から、とても期待のできる新入部員が入ってきたなと日々感心しております。上級生(2年生)もそれに影響されてか、昨年よりも参加率が良いです。部全体が活気づいてとても良い雰囲気の中活動しています。今年は東北大にも女子がたくさん入ったということなので、共に切磋琢磨し合えればと思っております。

**福島大学**

- ①今年度の新歓活動は、新入生との対話を重視し、その段階でオリエンテリングというものに興味を持ってもらえるようにした。(昨年までは、いかに競技自体を体験してもらえるかに重点を置いていた。)その甲斐もあってか、昨年より声をかけた人数は少なくなりましたが、そのほとんどが残ってもらえることができました。
- ②今年の新入部員も個性が豊かな人たちが多く入ってきたため、部の規模はより一層大きくなってきました。新入生は加入後、積極的に練習や大会などに来てくれるので、以前より、大人数での活動が主となりました。福島大学の周りには普段の練習で使えるような山が身近にないため、出場する大会を増やすことで山と接する機会を少しでも持つようにしました。

**関東学連**

**茨城大学**

- ①・ピラ配り(700枚)→できるだけ多くの人にオリエンの存在を知ってもらおうと配りまくった!!→今年は去年の2倍入ってくれた(\*'▽')・体験会→近くの自然公園で体験会を開き上級生と一緒にオリエンを体験&パーベキュー→1年生は楽しそうに上級生とまわり、オリエンしていました☆
- ②部員数が一気に増えたのでとても賑やかになった!!!(^)!

**筑波大学**

- ①大学の新年祭本祭から新歓活動開始。本祭では、ピラの配布と教室にてオリエンテリングの競技説明を行う。平日の月、火、木曜日は放課後に新歓トレーニングを行った。5km程度のジョグや、地図読みの練習を行った。土日は実際にオリエンテリングを体験してもらった。最初はパークOから、徐々に本格的な山へとシフトしていき、山では北山(茨城県)と日光例幣使街道(栃木県)でオリエンテリングをした。新入生の反応はとてもよく、部の話しやすい雰囲気や地図読みの重要性、山で走ることのむずかしさ、楽しさを分かってくれたようだった。実際に山でオリエンテリングができるのは競技がどういうものか理解することの助けになったようで、その楽しさから入部を決めたという新入生もいた。
- ②現役生が24人だった部に新入部員が16人入部したので、

	大学名	全体		新入部員	
		総数	女子	総数	女子
北東	北海道大学	30	3	9	1
	岩手大学	62	14	16	5
	岩手県立大学	29	14	16	8
	東北大学	108	8	32	5
	宮城学院女子大学	34	34	8	8
	福島大学	32	5	10	2
関東	茨城大学	23	2	11	0
	筑波大学	40	9	16	5
	千葉大学	50	15	22	4
	東京大学	70	7	35	3
	津田塾大学	16	16	2	2
	実践女子大学	32	32	11	11
	十文字学園女子大学	11	11	6	6
	早稲田大学	32	3	7	1
	日本女子大学	7	7	3	3
	一橋大学	13	2	4	1
	東京工業大学	33	1	11	0
	東京農工大学	35	10	20	4
	慶應義塾大学	13	1	8	1
	横浜国立大学	13	0	3	0
横浜市立大学	26	10	10	5	
相模女子大学	18	18	7	7	
北信越	新潟大学	44	2	23	1
	金沢大学	56	14	18	4
東海	静岡大学	23	1	9	1
	名古屋大学	93	6	29	2
	椋山女学園大学	60	60	15	15
関西	京都大学	75	10	31	6
	京都女子大学	29	29	9	9
	奈良女子大学	48	48	23	23
	大阪大学	67	5	23	1

表 各大学の全部員数と新入部員数  
(回答があった大学のみ記載)

大所帯となった。その分、ペアOで上級生が不足するなどの事態が起きたが、日々のトレーニングにもたくさんの1年生が参加し、上級生のモチベーションアップにもつながったと考えている。1年生が積極的に地図読みや学内Oを企画、運営していることからオリエンテリングをする機会が増えた。また、地図読みなどで1年生同士でも技術の共有を図ってい

るようだ。筑波大学は立地上、他大学との交流が難しい。しかし、先日の早筑東工対抗戦では上級生が積極的に他大学の同期と交流するよう呼びかけたこともあって、たくさんの友達を作ることができたようだ。技術面でも新入部員全員が成長できるように上級生が自分のもっている知識、技術を教えるよう日々対応している。新入部員はやる気にあふれ、トレーニング、大会参加ともに積極的なので、上級生も励起されているようだ。よって今の部内は強い筑波の復活に向け、全体が良い雰囲気になっていると考えられる。

### 千葉大学

- ①今年の新歓は、新入生にとって参加しやすい新歓を心がけました。女子も参加しやすい新歓ということで、ケーキと題して食事会を行い、競技面では、まずはその楽しさを知ってもらおうということで、主に公園を使用したパークOを行いました。新入生はリピーターが多く、オリエンテーリング部の新歓に毎回参加してくれる人が多かったです。その結果、新入部員が22人という、近年では例のない人数の1年生が入部してくれました。
- ②新歓ではリピーターが多かったこともあり、現在の1年生の参加率は良好です。人数が少なめだった合同トレも、1年生の加入によって大幅に増えました。はじめは月、水の週二日間だった合同トレも、今では部室に人が集まれば金曜日にも行っています。さらに毎週行われる例会の後には、大学近くの公園でナイトOを行っています。このように1年生の参加率がいい一方で、逆に上級生の参加率があまり良くない点が気になります。去年は夏を境にトレなどの参加率が落ちてしまいました。外部大会への参加率も他大に比べると低いので、トレや練習会、大会参加の呼びかけは欠かすことなく行っていきたいですね。

### 東京大学

- ①大学構内でのサークル勧誘は積極的に行った。特に、東大の新入生に対する恒例行事「テント列」では、オリエンテーリングのことを少しでも多くの人に知ってもらいたい、という気持ちも込めて、なるべく多くの人にサークルや競技自体の説明をするよう努力した。また、OLKがガチでオリエンテーリングをする人からたまに来るような人まで幅広くいることを伝え、入部へのハードルを下げた。ただ、高校で運動をしっかりとやっていたような人には、オリエンテーリングのスポーツ面の魅力をよりはっきり伝えた。その甲斐もあってか、多くの人がオリエンテーリングに興味を持ってくれ、実際に週末に行った体験会に例年以上に沢山の人が来てくれた。実際の練習会では、普通の人にとっては見慣れないトリムは一切着用禁止とし、また、上級生が内輪ネタで盛り上がったりしないよう注意をはかった。新入生同士や、上級生と新入生がコミュニケーションを積極的にとれるような空気作りをし、上級生同士で話し込む事のないように注意した。新入生はとてもオリエンテーリングを楽しんでくれた模様で、OLKの和やかな雰囲気にも溶け込めたと思う。
- ②新入生はとても多く、新入生同士でも名前を覚えきれないような新歓期であったが、新歓期が終わると東大の五月祭への模擬店の出店や、東大大会の事前準備などを通してだんだんと上級生と新入生・新入生同士の関係が深まってきた。また、新入生もだんだんとオリエンテーリングの練習会や大会に積極的に参加してくれるようになり、またラントレにも積極的に参加してくれる新入生が増えてきました。OLK所属の他の大学も含め、より賑やかになったように感じます。

### 津田塾大学

- ①ピラ配りをしたり、サークルオリエンテーションの日にブースを出したりして勧誘しました。オリエンテーリングを知っている人はいないので、声をかけてブースまで呼び込みました。

- ②少人数で和気あいあいとやっています。練習会なども、新入生が積極的に参加しています。なかなか皆が揃うことはないのですが、個々にそれぞれがサークルや勉強などを頑張っています。

### 実践女子大学

- ①新歓活動はサークルオリエンテーションとピラ配り、4月と5月に行った体験会が中心です。体験会後の食事会でもOLKの雰囲気を与えられたと思います。実践女子の学生は競技面を押しすぎると敬遠してしまうため、サークルの雰囲気を好きになってもらえるように心がけました。だんだんとオリエンテーリングに興味持ってくれる学生が増え、反応が良くなりました。上級生が一人一人と連絡を取り合っていたことが良かったのではないかと考えています。反省としては、日野と渋谷間でのやり取りが希薄になってしまったことです。2キャンパス化の影響が大きく、昨年度よりも新入生が減ってしまったため来年は今回の反省を踏まえて新歓していきたいと思います。
- ②実践女子大学ではそれぞれがオリエンテーリングの楽しみ方を見つけることと上級生、下級生の結びつきを強くすることを理念としています。今年度はキャンパスが2つに分かれたため平日は両キャンパス別で活動しています。日野キャンパスでは週2回昼食時にMを行って顔を合わせることに、週1回トレを行っています。渋谷キャンパスでは東大の駒場のトレに参加しています。週末には東大OLKとして練習会等に参加して他大の新入生・上級生と交流しています。今年度の新入生は少ないけれど、少ないからこそ昨年度より新入生一人一人をしっかりと見てあげられていると思います。練習会等に積極的に参加してくれているので今後もオリエンを楽しんでもらえるように努力していきたいです。

### 十文字学園女子大学

- ①ピラを配り、他大学と実際に体験会を行った。何度か参加してくれる人が多く、反応は良かったと感じる。
- ②週2回部室で地図読みなどを行っている。また、他大学と共に練習に参加し楽しく活動をしている。

### 早稲田大学

- ①新歓活動は平日にはレクリエーション、休日にオリエンテーリングをしました。天候に恵まれたので、新入生がオリエンテーリングに触れる機会がたくさんありました。そのおかげか、競技に意欲的な新入生が入ってくれました。
- ②新入生の存在が上級生に刺激を与えていて、雰囲気が良い。サークルとしては、インカレロングに向けて各々取り組んでいる。他大学との交流は盛んで、今までに数回対抗戦を行った。

### 日本女子大学

- ①日本女子大では、全新生の前での2分間の発表と、ブース形式のオリエンテーションがあります。新入生が入らないと人数不足で公認サークルではなくなるようになっていたので、少しでも興味を持ってもらえるようにサークルのアウトホームさを強調しました。また、女子は山に一人で入ることに抵抗のある子も多いため、不安を解消できるように努めました。
- ②早稲田大学・駿河台大学と合同で活動しており、早稲田大学にも多くの新入生が入ったため、雰囲気が以前にも増して活性化しています。新入生も積極的に活動に参加し、上達への意欲がとても大きいです。また、SNSを用いた他大学との交流も盛んに行っているようです。

### 一橋大学

- ①3月末に行われたサークルオリエンテーション以降ピラ配りをする等してサークルを知ってもらえるよう努めました。

平日のトレを新歓期は公園や学校でのオリエン体験会とし、休日は東大OLK全体で新歓を行いました。オリエンに対する関わり方は人それぞれだというOLKの雰囲気や他大とのインカレであることから大学を超えた繋がりが多いことを強調しました。

②新入生が入ってきたことで最近ではミーティングの人数が増え活気に溢れています。

他サークルや部と兼ねている新入生が多いものの何とか時間を作って活動に参加してくれているので、上級生も少ない時間で基本的な技術を教えられるよう頑張っています。また、東大のトレに参加している新入生もおり他大の新入生とも新歓期と比べ大分打ち解けてきたと思います。

### 東京工業大学

①各種学校行事でのピラ配り、体験会。新入生からは体験会が楽しかったと好評だった。

②走力を強化しています。対抗戦などでは皆、昼も夜も楽しそうでした。

### 東京農工大学

①新歓期の内容は実際に山や公園に入ってオリエンターリングを経験した後にバーベキューなどをして交流した。また、週1回昼休みに説明会を開いた。その際にアットホームな雰囲気を感じた。

②新歓期後では週に1回地図読みなどを行い練習に励んだ。また誕生日会などの交流会を定期的に行い、新入生との親睦を深めた。

### 横浜国立大学

①できるだけ広く告知しオープンな雰囲気であることをアピールできるよう心がけました。また、積年の課題である女子部員の勧誘を今年も頑張りましたが…結果としては今現在、関東学連で唯一の男子校状態となっているのがなんとも辛いところです。加入3名という数字は去年から横這いですが減少しなかっただけ嬉しい限りです。

②仲睦まじく楽しくやれていると思います。人数が増え、一層にぎやかになりました。また、トレーニングにも積極的に、かつ非常に吸収が早いので、オリエンの力でいつ抜かれることになるのかと上級生は冷や冷やしたりもしています。色々な面でとてもいい刺激です。対抗戦の運営や参加などで徐々に他大との交流もあり、これからどんどん面白くなっていくのではないかと感じを受けます。

### 横浜国立大学

①新歓活動は、ピラによる広報や説明会の開催、オリエンターリングの体験会などをおもに行いました。その際、オリエンターリングがどのようなスポーツであるか、部活の雰囲気、大学内外に友達ができることなどを伝えるように心がけました。多くの新入生が興味を持ってきて、その結果たくさん新入生が体験会に参加してくれました。

②週2回行っているトレへの参加数が増え、新入部員を迎えた後の部にさらに活気が増えました。ラントレや地図トレなどに積極的に参加してくれる新入部員が多いです。インカレサークルでもあるため、他大学との交流の場面も多く、練習会などで新入生同士仲良くなっている姿が見られます。

### 慶応義塾大学

①チラシ配りを行い、部室あるいは教室を借りて、説明会を行いました。作成した動画、コンパスや地図を見せ、どんなスポーツなのかをわかってもらい、少しでも興味を持ってもらえるようにしました。興味を持ってくれた新入生が多く、休日に行った体験会にも多くの新入生が来てくれました。

②平日のトレーニングに熱心に参加している新入生が多く、以前よりもより活気に満ちているように思います。経験者も

数人いるため、レベルの高い練習ができています。

### 相模女子大学

①相模女子大学はKOLCに所属している大学と合同で4月に新歓イベントを行いました。未経験者が多かったため、初めは上級生を混ぜたグループに分けて数人で回り、それから個人のレベルややる気に応じて指導するように心がけました。オリエンターリングをした後は、新入生と食事会をして交流を深めることが出来たので楽しかったです。

②今年の新入生は辞める部員が少なく、練習会やトレーニングにも積極的に取り組んでいます。先輩、後輩は関係なく仲が良く、部員が集まるといつもお祭り騒ぎです。

最近では、新入部員も大会や対抗戦の運営に積極的に挑戦し、KOLCだけではなく、他の大学の人とも交流関係を築いています。さらに、大会ではWFクラスで入賞した新入生も多く、上級生も良い刺激をもらいました。

これからの目標としては、上級生は新入生に負けないよう、そして新入生は上級生を越えられるよう、これからも練習やトレーニングに励みたいと思います。

## 北信越学連

### 新潟大学

①今年は競技面を打ち出して、新歓を行った。

新入生も上級生も楽しむことを第一に、数々のイベントを開いた。逃走中〇、カレー〇など、オリエンとレクの2つの要素をもつイベントが、新入生にとりわけ好評であった。新歓イベントの参加者は、ここ数年の中で最も多かった。

②新歓時期が終わっても、多くのイベントを提供し、新入生と部との結びつきを強くしている。明るく賑やかな部活動となっている。今年の1年生は、「レースで負けたくない、勝ちたい」という思いが強い。

### 金沢大学

①例年通り、ピラ10種類を計4000枚ほど作り、新入生に配りました。最初の新歓行事となるお花見ではお菓子や飲み物を用意したほか、手作りの焼きそばを振る舞いました。手作りということで、新入生の印象に残ったのではないかと思います。また、女子部員獲得のために説明会に来た女子を招いて女子会もしました。

②今年の1年生は人数が多く、体力もやる気もあります。そんな1年生に影響されてか、やる気を出すようになった上回生もいます。また、昨年度と同じ時期に比べて平日トレに参加する人や自主的に走る人が多いように思います。7月頭には1年生向けの合宿を行いました。1年生は基本的な技術を学び、上回生は教えることでそれを確認できた合宿になっていたと思います。7月中旬に開かれた北信越交流会では、1年生は他大学と交流するのは初めてだったと思いますが、他大学と仲良くなるのはもちろん、大学内での交流も深まりました。

## 東海学連

### 静岡大学

①静岡キャンパス側の部員減少が深刻だったため、今年は静岡キャンパスでの新歓に力を入れた。活動としてはピラ配り、部活の説明会、体験会の実施をした。説明会では、上手く説明して興味を持ってもらえるよう心掛けた。体験会時に積極的に話しかける上級生も居り、新入生の反応も悪くはなかったと思う。

②去年と比べ新入生の人数が多く、練習会にもよく参加していて、部が活発になってきたと感じられる。しかしまだ部の縦のつながりが弱く、新入生を放ったままという場面も見られる。

### 名古屋大学

①新歓では、とにかく行事に来て部の雰囲気味わってもらうことを第一に考え、体験会だけでなく花見やBBQ、某バラエティ番組を模したイベントなど、多くのイベントを開催しました。結果、ほぼ達成不可能かと思われていた部の目標(新入生女子3人以上、男女合わせて25人以上)に迫ることができました。オリエンテーリングに興味をもった新入生も多くおり、新歓としてはとりあえず成功したのではないかと思います。

②例年通り、椋山女学園大学を中心とした名古屋市内の大学と合同で活動しています。横のつながりは強いが縦のつながりが弱いので、これから交流していけたら良いと思います。活動については新入生を迎えた後も特に変化はありません。部員各々が自分のペースで部に関わっています。

### 椋山女学園大学

- ①1年生の健康診断の際にピラ配り、ポスターの掲示を行い、オリエンテーリングとはどのようなスポーツかを理解してもらうために連絡が来た学生には一度部室で説明を行いました。また、一度は練習の体験を行ってもらいました。
- ②グループ活動を行っているため、大会等の反省をグループごとに行うことで新入生と上級生の交流機会ができます。とても雰囲気は良く、楽しく活動しています。

## 関西学連

### 京都大学

①平日に部室での説明会、土日に近くの山や公園で体験会を行った。体験会は主に読み歩きと、クイズ等の企画を行った。説明会では、和気藹々とした雰囲気で行い、体験会に来たくなるような内容を心がけた。体験会では、はじめてオリエンテーリングに触れた新入生に、競技としての楽しさを伝えることを心がけるとともに、入学したばかりの新入生が退屈せず楽しめるように、企画の内容にもこだわった。新入生は、おおむねオリエンテーリングに興味を示してくれたようで、企画に対する反応も良好だった。新歓は2ヶ月間行ったが、入部者の多くは複数回体験会に参加してくれた。

②新歓終了後は新入部員向けの企画や練習会を開いた。また、平日のトレーニングやスプリント練習会にも積極的に参加してもらっている。新入部員は、楽しみながらも向上心を持って活動に取り組んでおり、部に馴染みつつあると言える。また、オリエンテーリング以外の活動についても参加が多く、楽しんでもらえているようである。他大学との交流は、関西学連内では新歓合宿などを通じて行っていて、今後夏休みや秋の大会でも増えていけばいいと考えている。

### 京都女子大学

①4月第1週から6月第2週まで、週2回の学内の説明会とピラ配り、毎週末は京都大学と合同で体験会を行った。体験会や説明会に来てくれた子たちには、こまめに連絡を取り合うなどして積極的に関わっていき、質問しやすい環境作りを心がけた。そうすることによってリピーターが増え、部員獲得へとつながった。

②多くの新入部員が練習や大会等に積極的に参加し、部としても活気づいている。個人的にトレーニングに励む新入部員もおり、互いに刺激しあい、いい関係を築きつつある。さら

に例年より早く例会に参加してもらったことにより部員としての意識を持って活動できる環境を整えた。他大学とは同期会を開く予定があり、交流を図っているようである。

### 奈良女子大学

①茶話会、キャンパスO、奈良公園新歓をしました。2回生ならではのオリエンテーリングの楽しさを伝えることを心がけ、奈良公園新歓にお楽しみリレーを取り入れたり、たくさん新入生にオリエンテーリングを知ってもらうため新歓用のTwitterアカウントを作ったりと新しい取り組みをしました。今年は大勢の新人さんが参加してくれて、笑顔で競技をしている姿を見ると(少なくとも入部してくれた新人さんには)楽しんでもらったかなと思います。

②新人さんが入部してくれたので部の雰囲気はとても楽しくにぎやかです。1回生同士も仲が良く和気藹々としています。大会や練習会、地図読みにも積極的に参加している子が多く、また、すでに旧人コースにも興味を持ってきているので上達意識が高いと感じています。

### 大阪大学

①基本的には読み歩き、ミニレース。箕面へハイキング、奈良女と合同でクイズOみたいなこともやりました。心がけたことは、オリエンテーリングを知ってもらって楽しむ!!ということでした。レースをした方が楽しめるかなと思って、だいたいどの新歓でもミニレースをしました。リピーターの子がだいぶ多くて、4月の終わり頃には参加者はほぼリピーターの子だけでした。ミニレースを積極的に行ったのは成功だったようでした。反省としてはミニレースなどいきなり競技として新歓をしてしまったため女子部員がなかなか集まりませんでした。女子向けの新歓も5月に入って茶話会という形で急遽行いました。参加者は少なかったですがその分参加者と交流できたかなと思います。

②練習会や地図読みなど後輩の指導する機会が去年までよりも多くなり、最近では新入生も部室に来るようになり先輩と楽しそうに地図読みをしています。夏合宿や秋の大会などを通して他大学の同期と仲良くなってほしいものです。

★アンケートに回答していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。

#### 【PR】

### 日本学連・学連合宿開催のお知らせ

2014年8月23日(土)~24日(日)

今年度第二回学連合宿が開催されます。ぜひご参加ください。なお、今回の合宿はJOA合宿と共催されます。

○テレイン：「鳥追窪」「奇跡の森」

○宿泊：民宿「峠の茶屋」

○クラス分け

〈競技レベル〉

E(目安：インカレロングエリート)

A(目安：インカレLクラス)

F(目安：FまたはBクラス、初級者)

○締め切り：8月11日(月)

★詳しくは日本学連技術委員会ホームページをご覧ください。

## 特集② - 今年の世界大学選手権の年 -

世界選手権がいくつも開催された7月、遠く北欧からは数々の熱戦が伝えられてきました。一方、今年、2年に1度開催される「世界大学オリエンテーリング選手権」(WUOC、以下「ユニバー」)の年です。ここでは、ユニバーの主な日程と、ユニバーに出場される選手のみなさんからのコメントを紹介しします。

### 世界大学オリエンテーリング選手権 (WUOC)

開催期間: 8月12日~16日 (以下はすべて現地時間)

大会ホームページ: <http://wuoc2014.cz/index.html>

【日程 (開催地)】

- 11日 (月): 開会式 (オロモウツ Olomouc)
- 12日 (火): Sprint Mixed Relay  
(クロメルジーシュ Kromeriz)
- 13日 (水): Long (ネツタヴァ Nectava)
- 14日 (木): Sprint (スヴァティー・コペチェク Sv. Kopecek)
- 15日 (金): Middle (プロティヴァノフ Protivanov)
- 16日 (土): Relay/閉会式

(プロティヴァノフ Protivanov/オロモウツ Olomouc)

※日程等は公式ホームページ上で発表された情報に基づきます。また、地名の読みは「Google マップ」(<https://maps.google.co.jp/>)での日本語表記(2014年8月2日時点)を参照しました。

☆日本とチェコとの時差は-8時間です。ただし、今の時期はサマータイム実施中なので、-7時間の時差があります。

### 出場選手 (ふりがな)

- ①所属・卒業大学 (大学院) 名/学年
- ②主な大会成績  
(開催年 (インカレは開催年度)・クラスなど)
- ③選手に選ばれたときの心境
- ④ユニバーに対する意気込み・目標
- ⑤日頃 (最近) 行っているトレーニング
- ⑥最後に一言

### 尾崎 弘和 (おさき ひろかず)

①早稲田大・国際教養4 ②インカレロング(2013・ME) 1位 ③選ばれてよかったと思うと同時に、日本代表として走る責任の重さに改めて気づかされました。④代表選手としてチームを引っ張っていくと同時に、日本の強さを世界の選手に認識してもらえたい走りをしていきたいです。⑤インターバルトレーニングを行うことにより、世界と渡り合えるフィジカルを獲得すると同時に、最後まで走りぬく強靭な精神力を獲得することを目指しています。⑥日本で応援してくださっている皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに全力を尽くしたいと思います。

### 真保 陽一 (しんぼ よういち)

①東京大・院1 ②インカレロング(2013・ME) 3位 ③WOCにも選ばれていたため、参加するかかなり迷いましたが、ユニバーに参加する最後の機会だと思い参加することにしました。④結果もある程度求めたいですが、まずはユニバーという大会を楽しみたいです。⑤最近時間がないので、通学・帰宅ランが中心になっています。⑥WOCに続いての遠征となりますが、応援よろしくをお願いします!

### 高橋 祐貴 (たかはし ゆうき)

①新潟大・院1 ②インカレミドル(2013・MEA) 20位 ③はじめてオリエンテーリングをしていて結果らしいものが出たのでうれしかった。④自分のちからを出すことができたいと思う。そしてオリエンテーリングを思いっきり楽しみたい! ⑤読図走など普通にトレーニングをしています。⑥応援してくれた皆さんありがとうございます。たくさんの人に助けてもらってほんとに感謝しています。

### 戸上 直哉 (とがみ なおや)

①東京工業大・E3 ②第18回京大京女大会(ミドルM21A) 2位、みちの会40周年大会(2014・ME) 2位、インカレリレー(2013・ME3走) 6位 ③セクションに通るような成績を残せなかったと感じていたため、嬉しさはありましたが少し複雑でした。④選ばれたからには最善の結果を残すために最大限努力をします。⑤ランニング、地図読み(特に今回のユニバーで使われるトレインの旧地図)、メンタル強化 ⑥海外でオリエンテーリングをするという自分の夢が叶う大会なので精一杯尽くします!

### 細川 知希 (ほそかわ ともき)

①名古屋大・院1 (OLCルーバ/岐阜OLC) ②インカレミドル(2013・ME) 5位、インカレリレー(2013・ME3走) 2位 ③よっしゃああああ!!! ④世界を肌で感じつつ、圧倒されないようこれまでに培ってきた実力を出し切ります。⑤オリエンを含めた月間走行距離は現役B4のときは平均270くらいでMAX340km、引退後は平均220くらいでMAX250km。ゆっくり長く走るのが大好きです。あと、上半身はほとんど鍛えてないです。。 ⑥去年だと院試直撃、来年だと就活直撃。今年M1で良かった!

### 松下 睦生 (まつした むつき)

①京都大・E4 ②インカレミドル(2013・MEA) 2位、全日本大会(2013・M21A) 2位、関西インカレ2連覇 ③2年前JWOCセレに落ちた時からずっと目標にしていたのでとても嬉しかったです。④はじめての海外遠征なので楽しみです。代表として出場するからには結果にこだわったレースをしたいと思います。全て出し切ります! ⑤体カトレ(インターバル、LSDなど)、筋トレ(スクワット)、体幹。走行距離は月250kmくらい。⑥院試のせいでトレキャンにいけないのが非常に残念ですが、本番ではその悔しさを糧に頑張ります。

### 砂田 莉紗 (すなだ りさ)

①横浜市立大・国際総合科学3 (KOLC) ②東大OLK大会(2014・W21A) 1位、関東ロングセレ(2014・WE) 5位 ③ラスポ手前で隣ボペナをして選手にはなれないと落胆していましたが、今後の伸びに期待と行かせてもらえることになりました。手放しには喜ばせませんでした。1年間密かに目指していたので嬉しかったです。④レースでの目標は記録を残すこと。ツボっても悲観せず、今までやってきたことを、手順を踏んでできるようにしたいです。帰国後の糧になるような遠征にします。⑤チェコの地図読み、時間走 ⑥海外トレインでのオリエン漬け、ヨーロッパの雰囲気、海外選手との交流、すべてを楽しめます。どうぞ生暖かく見守ってください。よろしくをお願いします。

### 高橋 美誉 (たかはし みえ)

①岩手大・農 卒 (じゃじゃじゃOC) ②インカレロング(2013・WE) 2位、インカレミドル(2013・WEA) 準優勝 ③仕事と練習の両立はできるのか不安に思った。④楽しんでくる。今後のオリエンテーリングとの向き合い方を考える大会にする。⑤山道のランニング ⑥どんな結果になろうと、自分の精一杯を出してこようと思うので、どうか応援をよろしくをお願いします。

### 宮川 早穂 (みやかわ さほ)

①立教大・社会3 (東大OLK) ②全日本ミドル(2014)

1位、インカレミドル(2013・WEA)1位 ③インカレで優勝してからユニバー参加を決めたので、セレでも勝たないと、と思って選考会は走りました。勝てたのも嬉しかったですが、同期で仲の良い砂田さん(横浜市)も通ったのが嬉しかったです。④世界大会参加は多いのですが、ユニバーは初めてです。つい先日、世界選手権では全く満足のいく走りができなかったのが、世界で自分のオリエンテーリングができるよう、頑張ります。⑤最近では毎日イタリアの山を走っていました…というのはWOCのモデルイベントでのトレーニングの話で、普段は平日1~2回の強度の高いトレーニングと週末のオリエンテーリングを中心に、他の日はジョグや雨の日はエアロバイクをこいでいます。⑥2度目のチェコです。どんなことが起こってもめげない、負けない、くじけない!最後まで諦めずに走ってきます。応援よろしくをお願いします。

**守屋 舞香(もりや まいか)**

①椋山女学園大・生活科学3 ②インカレロング(2013・WE)6位、インカレミドル(2013・WE)8位、東海インカレ(2014・WE)1位 ③女子は立候補者が定員ぴったりで「まあ、通るだろうな」と思っていたので選ばれたときは安心した、と言った感じです。④チェコは去年JWOCで行っていて、トレインの雰囲気を楽しみました。今年は悔いの無いよう自分の力を出し切るような走りができたらいいと思っています。⑤大学の近くにある東山万歩(トレイルコース)ばかり走っています。最近では長く走る練習とスピトレを取り入れています。⑥8月12日~8月16日毎日走っています。皆さん部内の合宿中かもしれませんがぜひ応援よろしくをお願いします。

**柳川 梓(やながわ あずさ)**

①筑波大・社会・国際学群卒 ②インカレスプリント実験大会(2013・WE)3位、インカレロング(2013・M

E)7位、インカレミドル(2013・WEA)7位 ③海外大会に参加することは一つの目標だったので、嬉しかったです。スタートラインに立てた気がしました。④スプリントリレーでは一走予定なので、楽しみです。弾丸参加なので時差ボケとの戦いにもなるかと思いますが、全力で楽しみます。最初で最後のユニバー。まずは自分のレースが出来るように準備していきます。⑤平日は仕事後に起伏の大きいエリアでの走り込み、週末は森でレースが出来るようにしています。何故か、社会人になってからの方が現役時代よりも走っています。地図読み時間を意識的に取るようにしています。⑥仕事を始めてもオリエンテーリングを続けようと思う子が増えるきっかけになればいいなと思っています。また、母校の後輩が世界大会を目指すきっかけになればとも。背中を押して下さったすべての人々に感謝しています。応援よろしくお願いたします!

**渡邊 彩子(わたなべ あやこ)**

①早稲田大学文化構想学部文化構想学科多元文化論系中東・イスラーム文化論ゼミ4(ここまで書かないと何やってのんのか分からないですよ!) ②インカレロング(2013・WE)・リレー(2013・WE3走)8位③JWOCセレに落ちて、次に挑戦する機会があるとしたらユニバーだと考えていました。なので、素直に嬉しかったです。④臆せず、気後れせず、が目標です。せっかく機会が与えられたので、思いっきり走ってきます! ⑤走ったり地図読んだり。4月から授業でヨガを始めました!体幹・体軸を鍛えるらしいです。(※効果の程は定かではありません。) ⑥応援よろしくお願いたします!

★アンケートに回答していただいた選手のみなさん、ご協力ありがとうございました。

**これから開催予定の日本学連後援大会**

- 「いぶき」発行日(2014年8月11日)以降に開催される大会について、開催日の早い順に、2014年8月10日現在の情報で掲載しています。詳しくは各大会の公式サイトや大会要項・プログラムなどをご確認ください。
- 事前申し込みがすでに終了している大会があります。あらかじめご了承ください。なお、当日申し込みができる場合があります。
- 参考:日本学連幹事会議事録、各大会公式サイト・大会要項、Orienteeing.com(<http://www.orienteeing.com/index-j.htm>)

**第37回東北大学オリエンテーリング大会**

- 開催日:9月7日(日)
- 主催:東北大学学友会オリエンテーリング部
- 共催:宮城学院女子大学オリエンテーリング部 渡辺幸(山形大学)
- 開催地: 仙台市宮城野区岩切、宮城郡利府町神谷沢・菅谷 周辺
- 使用地図:「岩切」
- 会場:利府町立菅谷台小学校体育館(宮城県宮城郡利府町)
- 競技形態:ロングディスタンス競技
- 事前申し込み締め切り:8月10日(日)(当日消印有効) **終了**
- 公式HP: <http://www.olc.org.tohoku.ac.jp/taikaiHP/37th.olc.org.tohoku.ac.jp/index.html>
- ☆前日大会開催 (9月6日(土)・与兵衛沼公園(仙台市宮城野区))

**第7回岩手大学・岩手県立大学オリエンテーリング大会**

- 開催日:10月26日(日)
- 主催:岩手大学・岩手県立大学オリエンテーリング部
- 開催地:岩手県北上市立花・稲瀬町地区
- 会場:北上市立立花小学校
- 競技形式:ポイントオリエンテーリング(ミドルディスタンス競技)
- 事前申し込み締め切り:10月5日(日)
- 公式HP:<http://ganken08.warabuki.net/>
- ☆前日大会開催(10月25日(土)・岩手県内)

**第8回名大相大オリエンテーリング大会**

- 開催日:9月20日(土)・21日(日)
- 主催:名古屋大学オリエンテーリング部 椋山女学園大学オリエンテーリング部
- 競技地区:菅沼 守義(愛知県新城市作手)
- 会場:旧新城市立菅守小学校 (作手農村集落多目的共同利用施設)
- 使用地図:「菅沼・守義」 (2014年名大相大オリエンテーリング部 一部修正)
- 競技形式 ポイントオリエンテーリングによる  
1日目:ロングディスタンス競技  
2日目:リレー競技(1チーム3名)  
ミドルディスタンス競技またはロングディスタンス競技
- 事前申し込み締め切り:8月15日(金) **締切間近**
- 公式HP:<http://meisugi-taikai-8th.wix.com/meisugi-taikai>

**第19回京都大学京都女子大学オリエンテーリング大会**

- 開催日:11月16日(日)
- 主催:京都大学オリエンテーリングクラブ(京大 OLC) 京都女子大学オリエンテーリングクラブ(京女 OLC)
- 開催場所:グリム冒険の森及びその周辺の山林 (滋賀県日野町)
- 競技形式:ロングディスタンス競技
- 公式HP:<http://kuolc.dip.jp/kucomp19/>

## インカレ情報

【公式HP】

インカレロング：http://www.orienteering.com/~icl2014/

インカレミドル&リレー：http://www.orienteering.com/~ic2014/

掲載されている情報は、2013年8月10日時点で発表されている情報を抜粋し、まとめたものです。詳細については、それぞれの公式ホームページや要項を各自で必ずご確認ください。

### インカレロング ※要項2（6月19日発行）・公式ホームページより抜粋

- ・開催日：2014年10月12日（日）
- ・開催会場：トリムパークかなづ（福井県あわら市）
- ・パンチングシステム：EMIT 社製電子パンチングシステム  
〈選手権の部〉
- ・設定クラス（優勝設定時間）：ME（80分）、WE（65分）
- ・地図：縮尺 1:15000、等高線間隔：5m、走行可能度：4段階表示  
〈一般の部〉
- ・設定クラス（優勝設定時間）：  
MUL（50分）、MUS（40分）、MUF（40分）、WUL（50分）、WUS（40分）、WUF（30分）
- ・地図：縮尺 1:10000、等高線間隔：5m、走行可能度：4段階表示

### インカレスプリント試行大会・モデルイベント・前日大会

- ・開催日：2014年10月11日（土）
- ・開催会場：トリムパークかなづ（福井県あわら市）

### 3日目大会

- ・開催日：2014年10月13日（月）  
公認トレイル大会、フットO競技、福井県民スポーツ祭

### インカレミドル&リレー ※要項1（8月7日発行）より抜粋

- ・開催日：2015年3月5日（木）～8日（日）  
3月5日：モデルイベント  
6日：モデルイベント・開会式  
7日：ミドルディスタンス競技  
8日：リレー競技・閉会式
- ・開催地：愛知県新城市

【次回予告】

### インカレロング直前特集

各地区学連の注目選手紹介や、インカレロング開催地・福井県（嶺北とその周辺）のさまざまな情報をお届けする予定です。

※都合により、予告なく内容を変更する場合があります。

【編集後記】

7月は世界選手権、世界ジュニア選手権など、世界大会が目白押しでした。日本学連からも多くの選手が出場し、世界のトップ選手と熱戦を繰り広げました。8月にはユニバーはもちろん、WMTBOも開催され、まだまだ日本代表の戦いは続きます。

次回の「いぶき」では、インカレロング直前特集をする予定です。楽しみに。

日本学生オリエンテーリング連盟広報紙  
《いぶき》2014年度第2号

2014年8月11日 発行

編集責任者：高橋 秀明（広報部長・金沢大）

日本学連ホームページ

http://www.orienteering.com/~uofj/

日本学連 Twitter：@tw\_uofj

ご意見・ご要望などは、こちらまでお寄せください。 carryoshtearly★gmail.com ★→@（広報部長アドレス）